

## 患者団体との関わり方についての基本的な考え方

### 背景

患者団体（患者団体及び患者さんの療養環境向上を目指す支援団体等）は、社会や医療コミュニティに患者さんの意見を表明する上で積極的な役割を果たしています。患者団体は、アステラスにとって重要なステークホルダーです。

### 基本的な考え方

アステラスは、患者団体との協働により、患者さんの視点、患者さんが望むアウトカム及び医療環境を幅広く理解することができ、効果的な治療方法を開発できると考えています。また、アステラスは、患者団体と協働し、長期的な関係を構築することで、患者団体とアステラスの共通の目的である患者さんやその家族等の経験とアウトカムの向上を達成できると考えています。

患者団体は患者さんやその家族等と日々連携し、患者さんの満たされていない医療ニーズについて深い知識を有しています。そのような知識には大きな価値があり、アステラスにとっても患者さんの治療の道筋を理解する上で非常に重要であると考えています。例えば、アステラスは、適宜患者団体と協働し、臨床試験の計画や実施、重要な評価項目の特定に患者さんの声を活かし、研究開発の質の向上に努めています。

アステラスは患者団体との協働を通じて、患者さんや他のステークホルダーと信頼を構築し、医療環境においてさらなる価値を届けることができると考えています。例えば、アステラスは、患者団体による健康に対する知識・理解を深めるための活動を支援し、患者さんやその家族等が疾患をよく理解し対処できるように努めています。

患者団体との協働では、誠実さ、透明性の確保、倫理観及び専門性が重要であり、アステラスと患者団体が互いに独立し、尊重し合い、信頼関係を構築する必要があります。アステラスは、各国や地域の関連法令・規則、業界規定及びガイドラインを遵守し、患者団体と有意義かつ透明性の高い関係構築に努めます。